

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
HR1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	石川素子			実務 経験	有	職種	保育士				
授業概要											
学生生活のサポートを行うため、学生一人一人の状況を確認し、履修カリキュラムの達成状況を確認する。また、実習に向けた、ごく基礎的な社会的スキルの習得を目指す。体育祭・紅華祭等の学校行事に向けては、クラスで一体となって行事に向けた活動ができるように、時には学生自身で企画・立案をし、実践の中で改善点を見つけられるようにしていく。											
到達目標											
授業や学校行事などあらゆる機会を通して、学生は担任や他生徒と相互理解や信頼関係を築いていく。まずは、異なる価値観の存在を知り、それを受け入れることから始まる。お互いの違いを知ったうえで、クラスメートをかけがえのない存在であると尊重するようになる。このような取り組みを通じて、他者を思いやり、良好な人間関係を築いて、集団生活上のルールを尊重するという態度や能力を身につけることを目標とする。											
授業方法											
発表や、個人ワーク、グループワークを取り入れる。アクティブラーニングとして、アイスブレイクのようなカードゲームも教材として用いながら、互いの個性を知る。体育祭や紅華祭などの行事に向けて、クラス全員でアイデアを出し、参加する。特に紅華祭はこども学科としての展示・ワークショップを企画・立案し、製作やキッズスペースの役割分担等、細かくディスカッションしながらクラスとして団結していく。											
成績評価方法											
積極的な授業参加度、授業態度によって評価する（５０％） 課題の内容を評価する（５０％）											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。保育者の役割の一つに”子どもの模範となる”ことがあることから、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。											
回数	授業計画										
第１回	ガイダンス、自己紹介										
第２回	基礎ドリル、専門学校での学び										
第３回	保育士スタンダードスキル										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
こども学科	
HR1	
第4回	基礎ドリル、社会人スキル
第5回	体育祭について
第6回	レポート提出指導
第7回	グループディスカッション
第8回	基礎ドリル、漢字練習
第9回	グループディスカッション
第10回	基礎ドリル、ペン習字
第11回	グループディスカッション
第12回	夏期スクーリング・夏休みの過ごし方について
第13回	紅華祭に向けて
第14回	紅華祭に向けて
第15回	紅華祭に向けて